

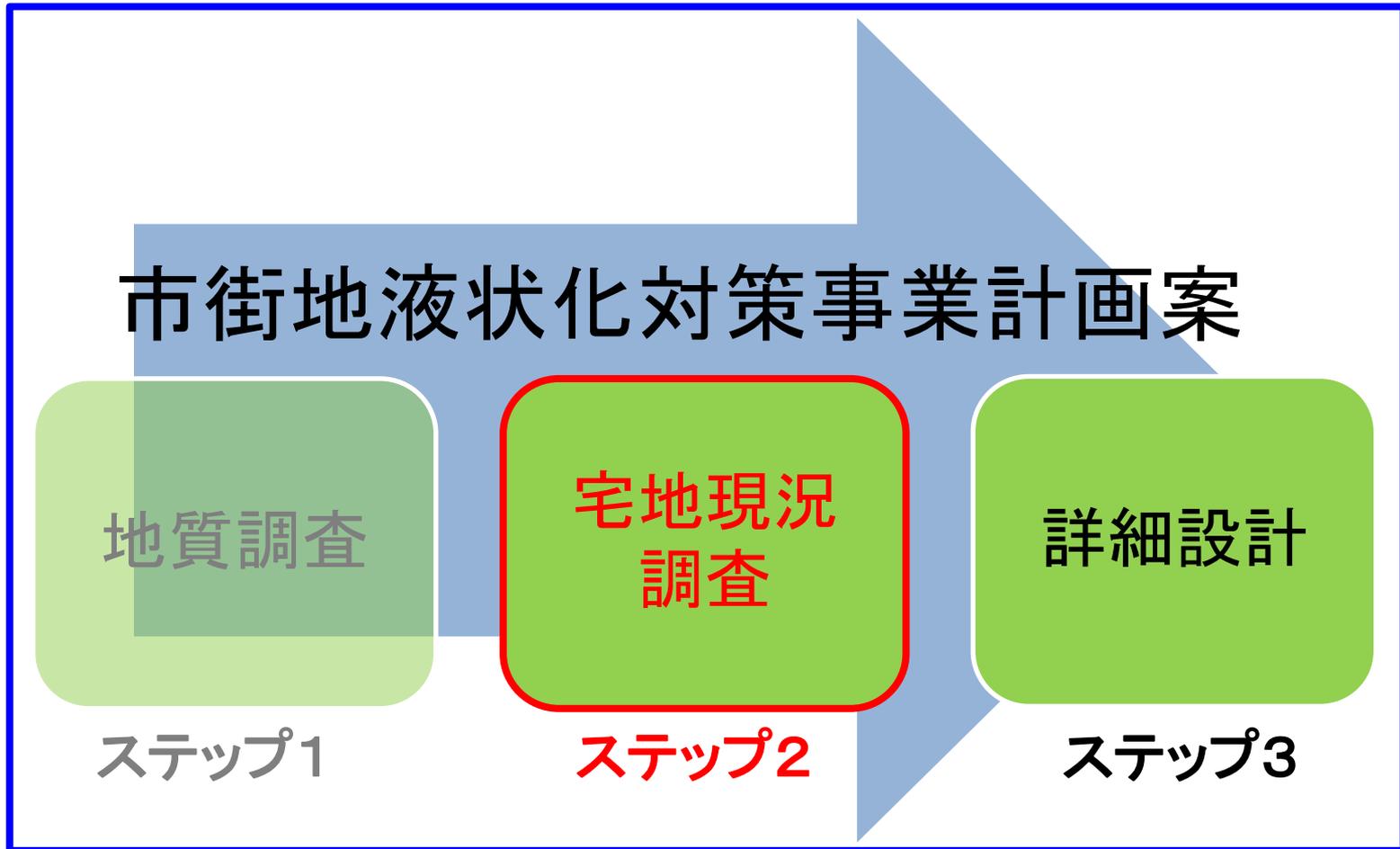
事業計画案策定に係る住民説明会 ～宅地現況調査に着手します～

1. 開会
2. あいさつ
3. 事務局より資料説明
 - i 事業計画案とは
 - ii スケジュール
 - iii 地質調査の進捗状況
 - iv 宅地現況調査及び詳細設計の業者選定について
 - v 宅地現況調査の実施
4. 質疑応答
5. 閉会

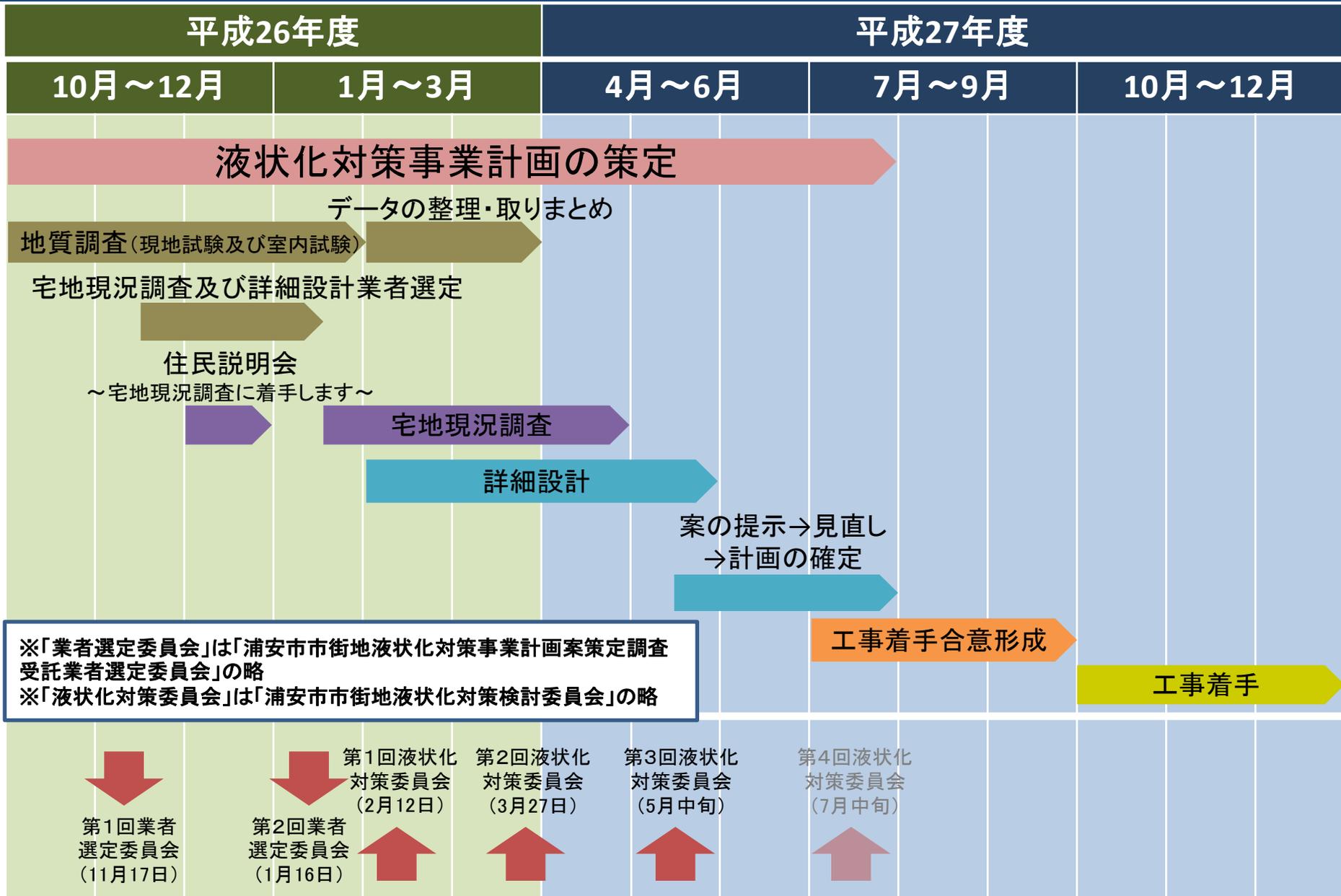
浦安市都市整備部市街地開発課
液状化対策推進室

i 事業計画案とは

事業計画案を策定するための3ステップ



ii スケジュール



※現時点でのスケジュールであり、変更となる可能性があります

iii 地質調査の進捗状況

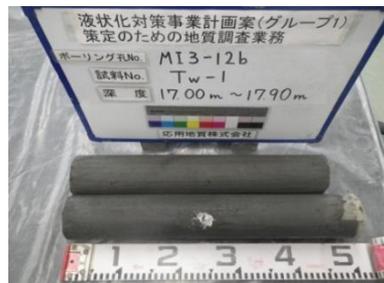
現場調査



室内試験



採取したサンプル



先行5地区の進捗状況

	舞浜三丁目	美浜三丁目 1~14街区	弁天二丁目 25~31街区	今川二丁目 13~15街区	今川三丁目 13街区
現場調査	95%程度	完了	完了	90%程度	完了
室内試験	90%程度	95%程度	95%程度	90%程度	95%程度

※室内試験は平成27年1月下旬に完了見込

※室内試験の終了後、データの整理・取りまとめ作業を実施

※平成27年2月12日の第1回液状化対策委員会の開催後、地区全体で総括したものを委員会資料の中で公開予定

iv 宅地現況調査及び詳細設計の業者選定について

どんな方式で業者を選んでいるか

- 公募型プロポーザル方式(総合評価方式)

なぜその方式を採用したのか

- 液状化対策として、市が求める性能を担保するとともに、すでに住宅が建っている狭い場所で工事を行うことが可能な施工技術を前提とした詳細設計が必要なことから、設計・施工一体型方式に準ずる形での公募型プロポーザル方式を採用した

それはどんな方法か

- 事業者から技術提案を募り、提案内容を学識経験者や地権者の代表である市民委員及び行政の代表者から構成される、業者選定委員会において、技術面、金額面における総合評価を行い、その結果を受けて市が受託業者を選定する
- 選定した受託業者との契約の際には、工事实施に向けた基本的事項を定めた協定を締結し、合意形成が完了した場合、協定に基づき、工事の請負について優先的に交渉を行う

iv 宅地現況調査及び詳細設計の業者選定について

業者選定委員会委員構成

学識経験者	5名
市民委員	3名
行政の代表者	2名

※専門的な見地からの意見を取り入れるため学識経験者の参画を求めるとともに、市と地権者の共同事業であることから地権者の代表として市民委員を加え上記の構成とした

※市民委員は公募にて選定済

※委員の構成は液状化対策委員会も同様

委員会スケジュール

第1回業者選定委員会	平成26年11月17日
第2回業者選定委員会	平成27年1月16日
第1回液状化対策委員会	平成27年2月12日
第2回液状化対策委員会	平成27年3月27日
第3回液状化対策委員会	平成27年5月中旬
第4回液状化対策委員会	平成27年7月中旬

第1回業者選定委員会 (平成26年11月17日開催)

審議内容: 受託業者の選考基準の策定



※第1回業者選定委員会の様子

第2回業者選定委員会 (平成27年1月16日開催予定)

審議内容: 事業者提案内容のヒアリングの実施及び総合評価



委員会の結果に基づいて

市が速やかに受託業者を決定

宅地現況調査とは

- 宅地内の配管状況や植栽等の位置を把握し、どこに施工機械が設置可能でどこに地中壁を入れるのかを明確にするための調査

どのように行うか

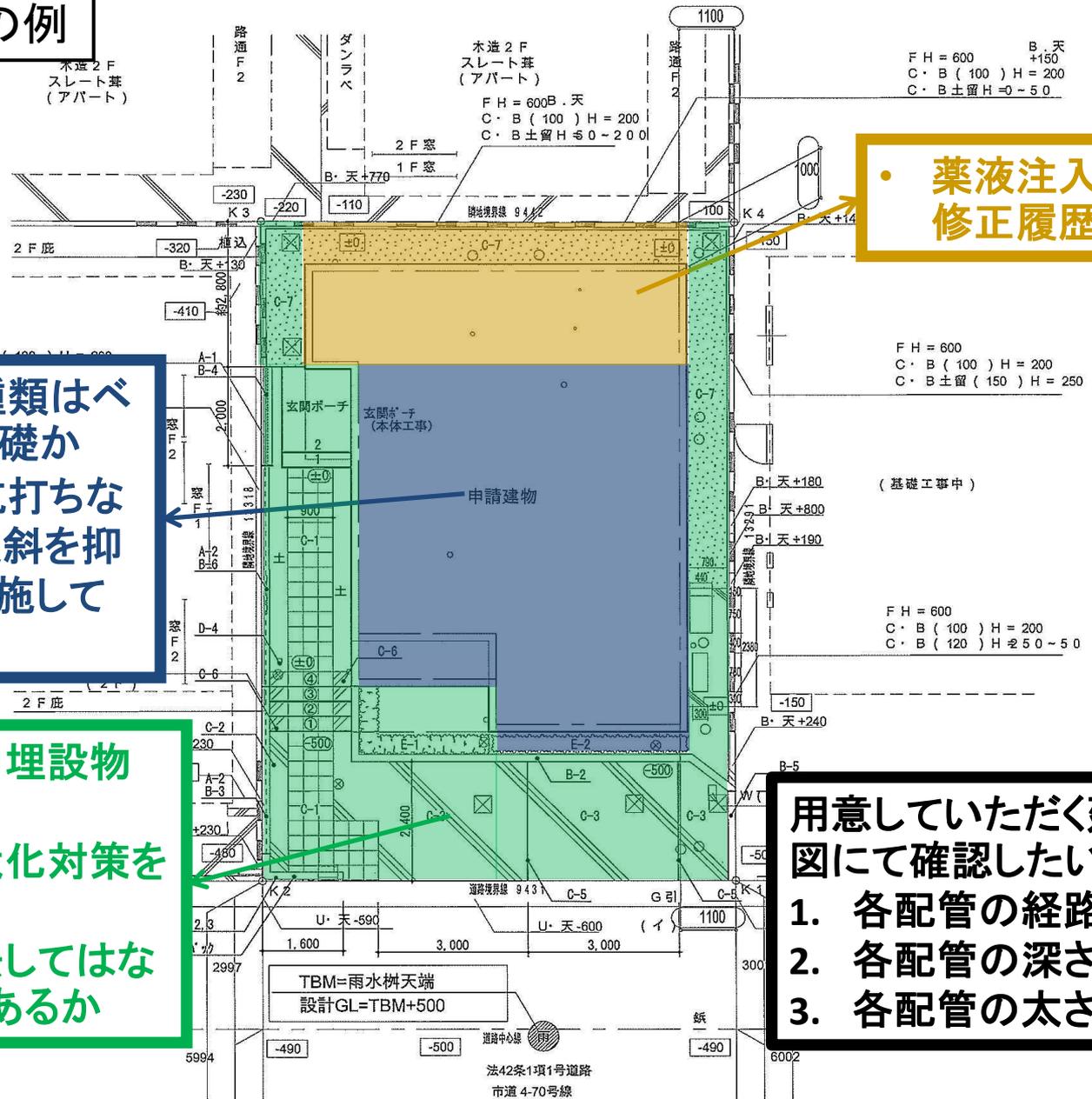
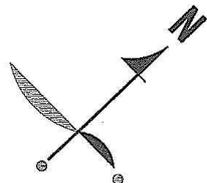
- 平成27年2月頃を目途に、受託業者より連絡を行い、調査日時を決定した後に、調査員が現地を訪問し、調査を行う

皆様をお願いしたいこと

- 調査時には原則立ち合いをいただき、建物の基礎の種類や沈下修正工事を実施しているか、敷地内の埋設物の有無といった聞き取り調査にご協力ください
- 建物の配置図(可能であれば配管や外構の分かるもの)、沈下修正工事の資料をお持ちの方は、調査実施までにご用意ください

V 宅地現況調査の実施

聞き取り調査の例



薬液注入により沈下修正履歴はあるか

建物基礎の種類はベタ基礎か布基礎か
柱状改良や杭打ちなどの建物の傾斜を抑制する対策を施しているか

敷地内に地中埋設物はないか
敷地内に液状化対策を施しているか
敷地内に撤去してはならないものはあるか

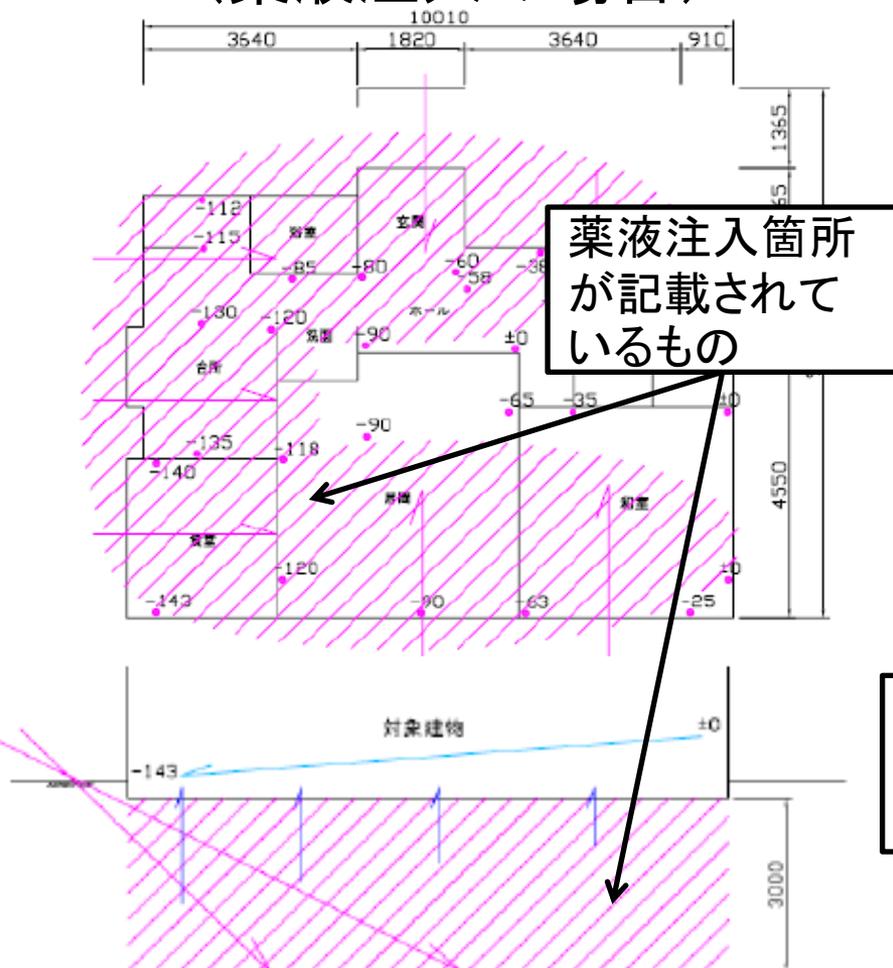
用意していただく建物の配置図にて確認したいこと

1. 各配管の経路
2. 各配管の深さ
3. 各配管の太さ等

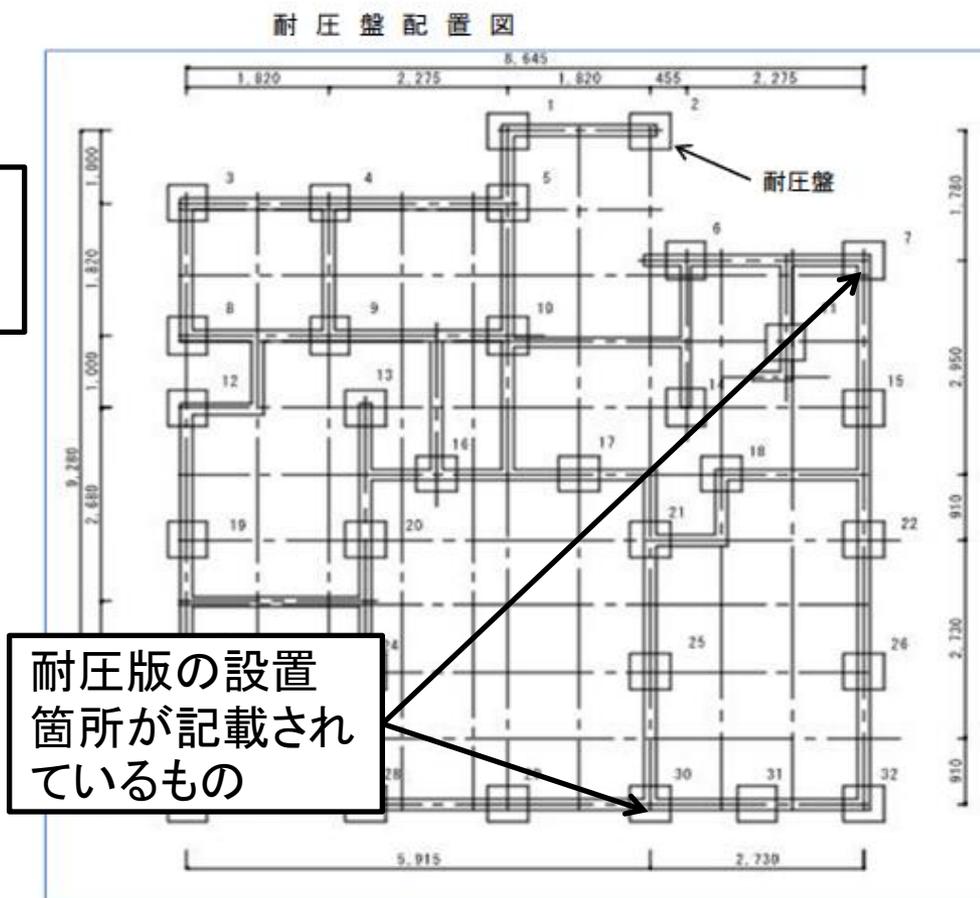
V 宅地現況調査の実施

当日用意していただきたい資料の例

① 沈下修正に関する資料
(薬液注入の場合)



② 沈下修正に関する資料
(耐圧版工法の場合)



V 宅地現況調査の実施

当日用意していただきたい資料の例

③沈下修正に関する資料（工事の内訳書）

工種	種別	規格	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工事							
	仮囲い、トイレ設置工事		1	式			
	外周砕石、カラータイル撤去		2	工			場内仮置き
	外部コンクリ解体処分工事		23.5	m ³			コンクリ造外周部、アプローチタイル解体等
	仮設玄関アプローチ設置工事		1	式			簡易式です
	室外機ブラケット取付け		3	台			
		小計					
土工事							
	外部基礎下人力掘削		22.2	m ³			
	内部基礎下人力掘削		25.9	m ³			
	簡易土留め		1	式			
	残土場内処分		3	m ³			場内仮置き、荒敷き均し共
	残土処分		45.1	m ³			積込み、運搬共
	機材損料		1	式			ベルトコンベア、2tダンプ、水中ポンプ等
		小計					
仮受け工事							
	耐圧盤設置		32	箇所			100H使用、0.8m ² の面積です
	サポーター設置		32	箇所			サポーター、無収縮グラウト充填共
	荷重受け替え工事		32	箇所			計測共
	機材損料		1	式			油圧ジャッキ、計測器等
		小計					
ジャッキアップ、本受け工事							
	ジャッキ、計測器セット		32	箇所			
	ジャッキアップ工事		1	式			最大160mm
	本受け工事		32	箇所			
	機材損料		1	式			発電機、油圧ジャッキ、計測器等
		小計					
定着工事							
	充填用、エア抜き用配管		55	m			・〇日間に分けて充填します
	充填材打設		48.1	m ³			アンカー、塩ビ管共
	機材損料		1	式			・硬化後掘削する事ができます
	充填用、エア抜き用配管		55	m			発電機、ポンプ共
	充填材打設		48.1	m ³			アンカー、塩ビ管共
	機材損料		1	式			・硬化後掘削する事ができます
		小計					発電機、ポンプ共

工事内容の内訳書など工事の詳細な数量や仕様が記載されているもの

□お問い合わせ先

**浦安市都市整備部市街地開発課
液状化対策推進室 担当:醍醐・平舘・本多
TEL 047-351-1111(内線1945)
E-mail shigaichi@city.urayasu.lg.jp**